

みりよく 岐阜県の魅力をしょうかいしよう

※この問題は、資料の収集(提示)が必要となるので、調べ学習の期間をとって行います。

太郎さんの小学校では、毎年、他県の小学校6年生と交流を行っています。今回の交流では、岐阜県の魅力についてしょうかいすることになりました。

岐阜県の魅力(例)

「合掌造り集落」(白川村)

「美濃和紙の里会館」(美濃市)

「高山祭屋台会館」(高山市)

「起こし太鼓の里・飛騨古川まつり会館」(飛騨市)

「大垣祭の鉾」(大垣市)

「清流長良川あゆパーク」(郡上市)

「関ヶ原古戦場」(関ヶ原町)

「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」(各務原市)

「杉原リスト(杉原千畝記念館)」(八百津町)

「地歌舞伎相生座」(瑞浪市)

「養老公園」(養老町)

「岩村城址」(恵那市)

「関鍛冶伝承館」(関市)

「金華山と岐阜城」(岐阜市)

「長良川うかいミュージアム」(岐阜市)

「木曾三川公園」(海津市)

「東美濃の山城」(恵那市、中津川市、可児市)

「中山道ぎふ17宿」

(中津川市、恵那市、瑞浪市、御嵩町、可児市、美濃加茂市、坂祝町、各務原市、岐阜市、瑞穂市、神戸町、大垣市、垂井町、関ヶ原町)

「乗鞍山麓五色ヶ原の森」(高山市)

「東濃地方の地歌舞伎と芝居小屋」(恵那市、中津川市、瑞浪市)

「小坂の滝めぐり」(下呂市)

「天生県立自然公園と三湿原回廊」(飛騨市、白川村)

岐阜県ホームページ「岐阜の宝もの」等参照

太郎さんと花子さんは、**岐阜県の魅力(例)**の中から、「杉原リスト(杉原千畝記念館)」の杉原千畝さんについてしょうかいすることにしました。そこで、パンフレットなどの資料(次ページ)を集めて、しょうかいするためのスピーチ原こうを、次のように三つの文で考えました。

【太郎さんのしょうかい原こう】

初め	ぼくは、杉原千畝記念館で杉原さんの生き方に感動し、ぜひ知ってほしいと思ったので、杉原千畝さんをしょうかします。
中	杉原さんは、リトアニアで外交官をしていた時、ユダヤ人を助けるために2139家族に日本通過のビザを出し、約6000人もの命を救いました。約2か月の間にこれだけたくさんの方を出したのは、一人でも多くの人を助けたいという杉原さんの強い思いがあったからだと思います。
終わり	みなさんも一度、杉原千畝さんのことについて調べたり、本を読んだりしてみてください。

【花子さんのしょうかい原こう】

初め	わたしがしょうかいするのは、岐阜県で生まれ育った、外交官の杉原千畝さんです。
中	杉原さんは、ユダヤ人を救うために、日本政府の「ビザを出してはいけない。」という命令を守るのか、ビザを出すのかをなやんで、最後には合計2139家族にビザを出して、約6000人の命を救いました。この決断をした杉原さんの人を思うやさしさや、決めたことをやりぬく勇氣にとっても感動しました。
終わり	岐阜県がほこる郷土の偉人、杉原千畝さんについてみなさんにも知ってもらえると嬉しいです。

あなたは、他県の6年生の友だちに、岐阜県の魅力^{みりょく}について何をしょうかいますか。岐阜県の魅力(例)を集めた資料を使って、しょうかいするスピーチ原こうを書きましょう。

ただし、以下の条件に合わせて書きましょう。

【条件】

- ・「初め」「中」「終わり」三つの部分で書く。
- ・「初め」と「終わり」は一文で書く。
- ・しょうかいしたい人やものについて、集めた資料を基に最も伝えたい部分(事実)を明らかにして書く。

【岐阜県の魅力としてしょうかいしたいこと】

--

【スピーチ原こう】

初め	
中	
終わり	

みりよく
岐阜県の魅力をしょうかいしよう

年 組 番 名前

＊「できた」と思うこ^{もく}う目に○をつけましょう。

ふり返りのこ ^{もく} う目		言葉の力	資料を 活用する力	問題を見つけて 解決する力
①	岐阜県の魅力 ^{みりよく} としてしょうかいしたいことを見つけることができましたか。			
②	「初め」の部分にしょうかいしたいことを書くことができましたか。			
③	「終わり」の部分に話をまとめる内容を書くことができましたか。			
④	伝えたい部分（事実）を資料から取り出して書くことができましたか。			
⑤	伝えたい部分（事実）について、その魅力 ^{みりよく} を伝えるために、自分の考えや思いなどを書くことができましたか。			
⑥	他県の人にとっては、なじみのない言葉や地名、難 ^{むずか} しい表現には説明を加えることができましたか。			

＊感想を書きましょう。

「岐阜県の^{みりよく}魅力をしょうかいしよう」

評価の観点

観 点		規 準	言語能力	情報活用能力	問題発見・ 解決能力
①	岐阜県の魅力として紹介したいことを見つけている。	【岐阜県の魅力としてしょうかいしたいこと】の欄に紹介したいこと（人や場所など）を書いているか。			
②	スピーチの「初め」の部分の役割を踏まえている。	「初め」の部分で、紹介したいことを端的に書いているか。			
③	スピーチの「終わり」の部分の役割を踏まえている。	「終わり」の部分で、話をまとめる内容を書いているか。			
④	資料を活用して伝えたい部分（事実）を明らかにすることができている。	資料から紹介したいことに関する魅力ある事実を取り出して書いているか。			
⑤	事実についての考えや思いを付け加えて魅力を明らかにすることができている。	説明した事実について、その魅力を伝えるために、自分の考えや思いを書いているか。			
⑥	他県の小学校6年生が発表を聞くという相手意識をもっている。	他県の人にとってなじみのない言葉や地名、難解な表現には補足説明を加えているか。			

参 考 問題に関連する教科の単元

- 〔国語〕 … 5年生「グラフや表を用いて書こう」
 5年生「すいせんします」
 6年生「今、私は、ぼくは」
 〔社会〕 … 4年生「わたしたちの県」
 5年生「情報化した社会とわたしたちの生活」
 6年生「日本の歴史」
 〔算数〕 … 3年生「ぼうグラフと表」
 4年生「がい数」
 〔道徳〕 … 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度

【注釈】問題に取り組む際には、事前に調べ学習を位置付け、児童が岐阜県の魅力として紹介したいことに関する資料を収集できるよう配慮をお願いします。なお、調べ学習の際には、問題文に示した^{みりよく}岐阜県の魅力(例)が参考になります。

解答例

【白川村合掌造り集落についての紹介原稿】

わたしは、白川村の合掌造り集落をしょうかいします。

合掌造りは、世界文化遺産にもなっている、飛騨地方にある白川村の伝統的な家のつくりです。屋根は「かや」という植物で、雪が積もりにくいように急な角度で作られています。その屋根のふき替え作業は、「結（ゆい）」と呼ばれる、村のみんなで協力する体制で行われるということで、雪深い土地で、みんなで協力して生活してきたあたたかさを感じることができます。

山の多い岐阜県飛騨地方の誇れる伝統、白川村の合掌造り集落を、みなさんにも知ってもらえると嬉しいです。

* 観点②について

- ・「初め」の部分が「わたしは・・・をしょうかいします。」「わたしが紹介するのは・・・です。」など、今から何を紹介するのかを明示する言い方であることが必要。

* 観点③が満たされていない解答の例

- ・白川村の合掌造り集落は、1995年に世界文化遺産に登録されました。
(内容の話のままで終わっていて、まとめられていない。)
- ・以上でわたしの「岐阜県の魅力」の紹介を終わります。
(何の紹介であっても関わりのない終わりの言葉になっている)

* 観点④が満たされていない解答の例

- ・ぼくは、白川村の合掌造りをしょうかいします。
白川村の合掌造りは、世界文化遺産になっています。
たくさんの人に来てほしいと思います。
(伝えたい部分(事実)が資料を生かした具体的な内容になっていない。)
- ・白川村の合掌造りは、積雪が多いという自然条件に合わせ、屋根が三角形になっている。
これは、白川村と富山県の五箇山でしか見られない、特徴的な建物。さらに、屋根裏を作業場として利用し、養蚕を行ってきました。
(資料の文章をそのまま書き写しており、情報を自分の言葉にできていない。)

* 観点⑤が満たされていない解答の例

- ・わたしは、白川村の合掌造り集落をしょうかいします。
白川村の合掌造りは、積雪が多いという自然条件に合わせて、屋根が三角形になっています。屋根裏を作業場として利用し、養蚕を行っていました。1995年には世界文化遺産に登録されました。それからは海外からもたくさんの観光客が訪れるようになりました。
(事実のみで「魅力」としての評価や考え、思いが書かれていない。)

＊ 観点⑥が満たされていない解答の例

- ・合掌造りは、小屋内を積極的に利用するために、又首（さす）構造の切妻造り屋根とした茅葺きの家屋です・・・

（前提となる知識を要するような難しい表現をそのまま使用している。）

- ・特徴的なのは和田家住宅で、高山大工が建てたとされている国の重要文化財です・・・

（他県の人には分からない固有名詞をそのまま用いている。）